

**2 学年文理選択本調査提出終了
生徒 および 保護者の方へ**

十一月二十二日に、新二学年文理選択希望本調査提出を締め切りました。九月末の予備調査以来、各担任と面談を密にし、でき得る限り、生徒の現在の希望を目指すことが出来る方法を探り、今回の本調査を実施しました。それを受けて、学年文理選択会議を持ち、本校で可能なクラス編成、科目選択についての微調整に入っています。全生徒に対して、希望した通りの選択を叶えていきたいのはやまやまですが、入学以来、機会ある毎にお伝えしている通り、いくつか選抜する必要がある部分があります。特に、理系・文系の選択変更を伴う場合は、家庭への連絡も含め、本人、保護者とも面談の機会を設けたうえで、生徒の成績等の実情、本人が希望する進路獲得の方法、そして、何より、本人が前を見て進路実現を目指すようにさせていただきますので、その際は、お時間をいただくこととなります。了解下さい。

今の時代、文理融合の場面がたくさんあります。例えば、二年前に社会に出た卒業生などは、国立大学工学部であった者が、海外留学等を経験するうちに、ベンチャー企業等の共同開発の経験を経て、某有名企業（ひよっとしたら、いま何某サブプライドお世話になってる生徒もいるかも）の企画・立案・事業展開の職（文系的と感ずるものですね）に就いています。一方、私立大学商学部に進んだ者が、複数、システムエンジニアとして、採用、活躍しています。また、他人に誘われ未経験のアメリカーンフットボール部に入部、四年間在籍した者が、兵庫県職員に採用されたり、部活動から離れ、サークル活動の一環でボランティアなどに積極的に参加していた姫路市出身者が、神戸市役所に採用されました。

要は、一番のきつかけは、

「何を選ぶか」

から始まりますが、選んだから間違いなく辿り着くわけでもなければ、進む道に近道があるわけでもなく、また、途中で自分の活かし方が少し修正することも起こります。

「どう成長させるか どう進むか」

本場の勝負は、自分の進む道が与えられたここからです。その意味では、志望する職業を手に入れることが出来ない選択は、どの生徒にも迫っていません。今の自分の持っている力を育み、しっかりと目標を見失わず、努力して、力を蓄えて下さい。「ここに行きたい」が叶わないことが、「これになれない」に直結しないことを望みます。

未来は、

「行きたい」大学以上に、「自分を鍛え、夢を叶える」努力をした自分があります。日々の小さな、小さな積み重ねをもっと大切にしたいと思います。

表彰

平成三十年度相生市人権作文
人権作文 特選 一年五組 女子

披露

平成三十年度相生市人権作文
人権標語 入選 一年三組 男子
人権作文 佳作 一年四組 女子
人権標語 佳作 一年三組 女子

第四二回兵庫県高等学校総合文化祭写真真部門西播予選

第四十回相高生フォーラム出場者

「子供にとつての幸せとは」 一年一組 女子
「曾祖母の病氣と家族の優しさに触れて」 一年二組 女子
「福祉の本当の意味」 一年四組 女子

十五分パーツ学習の勧め

やらねばならぬ。分かっちゃいるけれど・・・。
生徒からもよく聞きます。
「勉強しろよ」という言葉が、「こんなことができたよ」
という言葉が出る方法として、「十五分集中」法は、結構効果
があります。

- 「十五分だけ」 気付けば、時間が伸びていることが多い。
- 「十五分だけ」 何ができるか、目標設定しやす。
- 「十五分だけ」 これなら、時間を見つけやすい。
- 「十五分だけ」 これなら、もう数セットやってみよう。
- 「十五分だけ」 予習復習の達成事実を感じやすい。
- 「十五分だけ」 毎日、複数教科に、手をつけられる。

気付けば、十五分が、
十五分×二、(十五分+五分)×α と、時間を有効活用
できるようになってくるはず。
「やろう、やろう」で、止まっている人はぜひ試してみ
てください。

1 2 月以降の予定

1 2 月		
~	6 日(木)	2 学期期末考査
	6 日(木)	全校読書会第 1 回打ち合わせ
	7 日(金)	マラソン大会前健康相談
	1 2 日(水)	GTEC(5, 6 限)
	1 4 日(金)~	午前中授業(3, 4, 5, 6 限)
	1 4 日(金)	挨拶運動
	1 9 日(水)~	2 7 日(木)
		保護者懇談会(除休日)
	2 1 日(金)	2 学期終業式・大掃除
1 月		
	8 日(火)	3 学期始業式・実力考査 1 日目
	9 日(水)	実力考査 2 日
	1 9 日(土)	1 月進研模試

